

PART 1

Yuri : A typhoon is coming near. Do you know about typhoons?

Bob : I guess **it's just like a hurricane in America.** Is that right?
ちょうど~のようなものだというときの言い方

Yuri : That's right. Tropical low pressures from the equator area sometimes hit Japan from early summer to fall, and they bring a lot of rain and cause floods and damage.

Bob : Do you have many typhoons every year?

Yuri : Yes, quite a few. About 10 to 20. **We suffer from land slides, floods and traffic paralysis and so on.**
~の被害があるという言い方
 So, in the southern part of Japan they take measures like having tall hedges or tall trees around their places or having heavy roof tiles on their roofs.

語句

hurricane	ハリケーン
tropical	熱帯性、熱帯の
low pressure	低気圧
the equator	赤道
area	地帯
hit	やってくる、襲う
cause	-をもたらす
flood	洪水

damage	被害
quite a few	たくさん
suffer from ~	~の被害をこうむる
land slide	地すべり
traffic paralysis	交通マヒ
take measure	対策を立てる
hedge	生け垣
roof tile	瓦

メインテーマ ~の被害がある

(日本語訳)

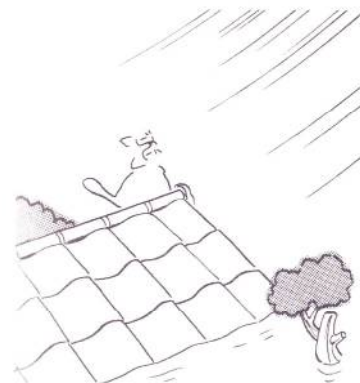
山里：台風が来てるみたいよ。台風のこと知ってる？

ボブ：アメリカのハリケーンみたいなものでしょ？

山里：そう。赤道付近で発生した熱帯性低気圧が夏のはじめから秋にかけて日本に来るの。そして、雨をいっぱい降らしたりして、洪水になったり、被害が出たりするの。

ボブ：台風は毎年たくさん来るの？

山里：ええ、たくさん。10コから20コくらいはね。土砂くずれとか洪水とか交通マヒとかいろいろ起きるわ。だからね、南日本じゃ、家のまわりに高い生け垣をこしらえたり、高い木を植えたり、それから屋根の上には重たい瓦をのせたりするなどの対策してるの。



<英語でどう言う？>

天気図	: weather chart[map]
高気圧	: high pressure system
低気圧	: low pressure system
*気圧の話題の中では、high, low だけでよい。	
温暖前線	: warm front
寒冷前線	: cold front
停滞前線	: stationary front
降水確率	: chance of rain
20%→There is a 20 per cent chance of rain.	

たいせつな表現

65 ~の被害がある

「~の被害を受ける」という表現は、**suffer from ~**とか**be damaged by ~**といえます。例えば、**We suffer from land slides, floods and so on.**「土砂くずれや洪水などの被害を受けます」などのように。

また、**suffer from ~**は「病気や悩みで苦しんでいる」という意味にも使われます。例えば、**My brother is suffering from stomachache.**「兄は胃の痛みで苦しんでいる」といった具合に。

PART 2

Bob : In America we used to call hurricanes by girl's name **such as** 'Caroline', 'Betsy', and 'Debby'.

例をあげる言い方

Yuri : But that hurricane 'Andrew' was boy's name?

Bob : Yes, that's right. We've called hurricanes by boy's name and girl's name alternately since 1979. **You can** see the equality of the sexes even in hurricanes. Do typhoons have names, too?

一般論を表す言い方

Yuri : Not exactly. **We usually call typhoons by the numbers.** For example, 'Typhoon No.11'. We put the numbers on them in the order of their birth. Some big typhoons have names which show the place they struck.

Bob : I see.

Ryuji : **According to** the weather report, it's going to hit Kanto area early tomorrow morning.

～によればという表現

Bob : Oh, my God.

語句

used to ~	昔は～していたものだ
such as ~	～など
alternately	交互に
since ~	～以来
equality	平等
exactly	正確には
number	番号

for example	例えば
in the order of ~	～の順に
struck(<strike)	台風が上陸した
according to ~	～によれば
weather report	気象情報
hit	台風が上陸する

メインテーマ たとえば／～を番号で呼ぶ／～によれば

(日本語訳)

ボブ：アメリカじゃ、以前ハリケーンは「キャロライン」とか「ベツィ」とか「デビー」といった具合に女の子の名前で呼ばれていたんだよ。

山里：でも「アンドリュー」っていうのは男の子の名前でしょ？

ボブ：そう。1979年から男女の名前を交互につけだしたんだ。ハリケーンも男女平等ってわけ。台風も同じ？

山里：ちょっと違うわね。台風は番号で呼ぶの。例えば、台風11号とかみたいにね。生まれる順に番号をつけていくわけ。ときどき大きいものになると上陸した土地の名前をつけることもあるわ。

ボブ：ふうん。

竜二：気象情報によると、明日の朝早く関東地方に上陸するんだそうだよ。

ボブ：たいへんだ。

たいせつな表現

66 たとえば

例を紹介するとき、「AとかBとかのような～」と文章の中にきちんとおさめたいときには、～ **such as A and B** という表現がぴったりです。また、具体例だけを羅列しようとするならば、**For example, A and B.** とやればいいでしょう。

67 ～を番号で呼ぶ

call ~ by the numbers は「～を番号で呼んでいる」という意味です。この **call ~ by ...** のパターンでよく使う表現としては、他に **call ~ by his/her first name** 「～を下の名前で呼んでいる」とか **call ~ by his/her nickname** 「～をニックネームで呼んでいる」などがあります。

68 ～によれば

「～によれば」というふうに、情報の出所を述べるときには、**according to ~** がよく使われます。例えば、「今日の新聞によれば」なら **according to today's paper** で、「最新の気象情報によれば」なら **according to the latest weather report** といった具合に。また、これと同じような意味を動詞の **say** で表現すると、**Today's paper says that ...** 「今日の新聞によれば……だということです」となります。

天候の表現・いろいろな天気の違い

① 「晴れ」とか「雨」とかいう場合の表現

What will the weather be like here tomorrow?

「このへんの明日の天気はどうですか」

Do you think it'll be fair tomorrow?

「明日は晴れると思いますか」

などという質問に「明日は晴れです」とか「雨でしょう」と答えるときは、

It will be ～. や It will ～. や There will be ～. などが使われます。
(形容詞) (動詞) (名詞)

It is rainy. 「雨です」

It began to rain.

「雨が降りはじめた」

It is pouring.

「土砂降りです」

It is drizzling.

「小雨が降ってます」

There may be snow.

「雪かもしれません」

It is foggy. 「霧です」

It is windy. 「風が強いです」

<天候のいろいろな表現>



It is sunny. 「快晴です」

It is fair. 「晴れです」

It is a clear day. 「快晴」

There will be sunshine with some clouds during day.

「日中はほぼ晴れるでしょう」

It is cloudy.

「曇りです」

It is partly cloudy.

「一部曇りです」

② 一般的な気候についての表現

ある地域の気候について言う場合、次のような表現が使われます。

What's the weather like in Japan? 「日本の気候はいかがですか」

I think it's quite nice, but it's humid in summer.

「いいと思いますよ。でも、夏は湿度が高いですね」

このとき、他に次のような形容詞がよく使われます。

hot (暑い) warm (暖かい) dry (乾燥した) cold (寒い)

dull (陰気な) pleasant (快適な) comfortable (心地よい)

③ 気象情報

Most Japan is covered by a large high pressure system.

「日本のほとんどが大きな高気圧におおわれています」

A band of clouds is stretching from East China Sea toward Siberia.

「大きな雲の固まりが、東シナ海からシベリアにかけて伸びています」

There are some clouds in the Pacific Ocean side of Tohoku.

「東北地方の太平洋側に雲があります」

The sky is clearing. 「晴れに向かっています」

The high over the Pacific is expected to spread over southern Japan tomorrow.

「太平洋上の高気圧は、明日日本の南部で発達する見込みです」

The front is extending over northern Japan.

「前線は日本の北部に伸びてきています」

Strong winds will blow towards the low creating stormy weather.

「低気圧に向かって強い風が吹いており、大荒れになっています」

It will rain in most of Japan except Okinawa.

「沖縄をのぞいて全国的に雨でしょう」

Overnight lows will be 2 to 4 degrees higher than today from Hokkaido to the Tokai region.

「夜間の最低気温は、北海道から東海地方にかけて今日よりも2度から4度程度高くなるでしょう」

Daytime highs will be 2 to 5 degrees lower than today in most places.

「日中の最高気温は、全国的に今日よりも2度から5度程度低くなるでしょう」

Typhoon No.19 is approaching southern Kyushu.

「台風19号が九州南部に接近しています」

Typhoon is expected to degenerate into a low pressure and move from Japan Sea to Hokkaido.

「台風は、衰えて低気圧に変わり、日本海から北海道に進む見込みです」